

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 太陽工機
 コード番号 6164 URL <http://www.taivokoki.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡辺 登

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 小林 秋男

TEL 0258-42-8808

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	881	27.2	△17	—	△24	—	△18	—
26年3月期第1四半期	692	△41.8	△93	—	△104	—	△68	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△6.43	—
26年3月期第1四半期	△23.32	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	3,693	2,415	65.1
26年3月期	3,677	2,461	66.6

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 2,405百万円 26年3月期 2,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,350	14.6	160	233.3	140	441.8	80	988.9	27.30
通期	5,200	16.5	525	131.6	490	160.0	295	268.0	100.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	2,978,200 株	26年3月期	2,978,200 株
27年3月期1Q	43,050 株	26年3月期	46,150 株
27年3月期1Q	2,933,707 株	26年3月期1Q	2,926,950 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間の工作機械業界は、日本工作機械工業会が発表した工作機械受注実績(平成26年4月1日から6月30日まで)が前年同期比で34.9%増加し、需要の回復が本格化してまいりました。外需においてはアメリカの自動車、航空機向けが高水準に推移し、欧州、中国向けも増加してまいりました。内需においても、自動車関連企業、一般産業機械関連企業を中心に受注状況は好調となっております。

こうした状況の中、当社の受注状況も回復してまいりました。特に国内においては、自動車部品関連企業からの複数台受注を多数獲得し、またベアリング等の一般産業機械関連企業をはじめ、工作機械関連企業、建設機械関連企業といった幅広いユーザーからの堅調な需要の取り込みに成功しております。

営業施策としては、5月にアメリカ・シカゴと三重県伊賀市で開催されたグループ企業主催の展示会に出展し、国内外のユーザー層の設備投資ニーズを積極的に掘り起こすことで、着実に受注につながってまいりました。

製品面では、10月に開催される日本国際工作機械見本市(JIMTOF2014)での新製品の発表に向け、自動車部品の加工をターゲットとした高生産型の小型立形研削盤及び現在の主力製品であるNVGⅡシリーズの機能を更に向上させた中・大型の立形研削盤の開発を推し進めております。

当第1四半期累計期間の受注高は1,451,433千円(前年同期比36.6%増)となりました。うち当社主力機種である立形研削盤は1,029,712千円(前年同期比19.8%増)、横形研削盤は319,389千円(前年同期比156.9%増)、その他専用研削盤は102,331千円(前年同期比30.3%増)となりました。

生産高は775,426千円(前年同期比25.7%増)となりました。うち立形研削盤は570,895千円(前年同期比2.8%増)、横形研削盤は204,531千円(前年同期比233.1%増)となりました。

売上高につきましては、881,181千円(前年同期比27.2%増)となりました。品目別に示すと、立形研削盤は647,226千円(前年同期比6.6%増)、横形研削盤は222,358千円(前年同期比188.9%増)、その他専用研削盤は11,595千円(前年同期比33.3%増)となりました。

損益につきましては、営業損失17,093千円(前年同期は93,177千円の損失)、経常損失24,026千円(前年同期は104,974千円の損失)、四半期純損失18,868千円(前年同期は68,249千円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は前事業年度末に比べて28,621千円増加し、2,427,945千円となりました。これは主に仕掛品が164,423千円、繰延税金資産が8,291千円増加したこと、現金及び預金が36,618千円、売掛金が71,560千円、原材料及び貯蔵品が20,908千円減少したことによるものです。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末の固定資産は前事業年度末に比べて12,642千円減少し、1,265,332千円となりました。これは主に有形固定資産が18,126千円減少したことによるものです。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は前事業年度末に比べて79,053千円増加し、540,742千円となりました。これは主に買掛金が73,731千円増加したこと、短期借入金金が60,000千円減少したことによるものです。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末の固定負債は前事業年度末に比べて16,877千円減少し、736,842千円となりました。これは主にリース債務が14,567千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は前事業年度末に比べて46,195千円減少し、2,415,691千円となりました。これは主に利益剰余金が48,188千円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成26年5月12日発表の「平成26年3月期決算短信(非連結)」における開示内容から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	107,751	71,133
売掛金	1,187,573	1,116,013
仕掛品	799,370	963,794
原材料及び貯蔵品	190,725	169,817
繰延税金資産	79,344	87,636
その他	35,557	20,550
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	2,399,323	2,427,945
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	746,193	734,557
土地	354,269	354,269
その他(純額)	120,954	114,464
有形固定資産合計	1,221,417	1,203,291
無形固定資産	4,905	4,499
投資その他の資産		
繰延税金資産	4,083	3,921
その他	47,567	53,620
投資その他の資産合計	51,650	57,541
固定資産合計	1,277,974	1,265,332
資産合計	3,677,297	3,693,277
負債の部		
流動負債		
買掛金	152,541	226,272
短期借入金	60,000	-
未払法人税等	22,584	3,099
製品保証引当金	38,891	38,035
役員賞与引当金	21,947	-
その他	165,724	273,335
流動負債合計	461,689	540,742
固定負債		
リース債務	711,317	696,750
その他	42,402	40,092
固定負債合計	753,720	736,842
負債合計	1,215,410	1,277,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,328	700,328
資本剰余金	471,970	472,346
利益剰余金	1,317,301	1,269,112
自己株式	△38,905	△36,291
株主資本合計	2,450,695	2,405,495
新株予約権	11,192	10,196
純資産合計	2,461,887	2,415,691
負債純資産合計	3,677,297	3,693,277

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	692,725	881,181
売上原価	512,875	631,744
売上総利益	179,850	249,436
販売費及び一般管理費	273,027	266,529
営業損失(△)	△93,177	△17,093
営業外収益		
受取利息	0	-
受取手数料	563	602
受取保険金	-	1,528
保険配当金	244	282
その他	186	876
営業外収益合計	995	3,289
営業外費用		
支払利息	7,934	6,800
売上割引	1,079	967
支払手数料	279	263
その他	3,500	2,191
営業外費用合計	12,792	10,223
経常損失(△)	△104,974	△24,026
特別損失		
固定資産除却損	-	1,549
特別損失合計	-	1,549
税引前四半期純損失(△)	△104,974	△25,576
法人税、住民税及び事業税	1,421	1,421
法人税等調整額	△38,146	△8,129
法人税等合計	△36,725	△6,708
四半期純損失(△)	△68,249	△18,868

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。